

一般質問予定表

令和2年第3回定例会（第4号）

6番 吉本勸曜 議員（ネット岩出） 【一問一答方式】

- 1 市長の政治理念について
 - ① 多選について、どのように考えているのか
 - ② 本年、10月に執行される市長選挙への出馬は。

7番 福岡進二 議員（ネット岩出） 【一問一答方式】

- 1 新型コロナウイルス感染症による財政運営について
 - ① 市税等の徴収猶予件数及びその金額並びに猶予期間は。
 - ② 国民健康保険税の減免及び徴収猶予件数並びにその金額と猶予期間は。
 - ③ 介護保険料の減免及び徴収猶予件数並びにその金額と猶予期間は。
 - ④ 厳しい財政状況が予想される中、健全財政を堅持するためにも、今後の財政運営は。
- 2 高齢者施策について
 - ① 高齢者の集いの場、居場所づくりについて。
また、活動の支援策等について。
 - ② 地域共生社会の実現に向け、課題を含めた基本的な考え方及び現在の市の取り組みについて。

16番 尾和弘一 議員 【一問一答方式】

- 1 岩出市事業所支援給付金事業について
 - ① 申請窓口はどこか。
 - ② 申請件数と給付件数はどうか。（併せて、国の持続化給付金では何件か。）
 - ③ 対象者への他団体、他の部署との連携は十分なのか。
 - ④ 個人事業者で店舗が市内にあり、住所が市外の方はどうしたのか。
- 2 避難所の見直し
 - ① 重大災害が予想される際の避難所運営はどうか。
 - ② 障がい者・高齢者等の受け入れ対応はどうか。
 - ③ 現行の受け入れ避難所について、人員の再検討はどうか。
 - ④ 危険地域内の老人施設や指定避難所について。
 - ⑤ 紀の川が氾濫した場合の浸水被害対策はどうか。
 - ⑥ 想定される浸水箇所の表示はどうか。
- 3 コロナ禍の大学生への支援について
 - ① 岩出市出身及び岩出市から通学する大学生は何人か。その支援は具体的にしているのか。
 - ② 大学生を持つ世帯への支援はどうか。

4 コロナ差別について

- ① コロナ感染者に対する差別をなくす取り組みはどうか。
- ② 岩出市民のコロナ感染者は現在何人発生しているのか。
- ③ 受け入れ病院はどこか。
- ④ 感染拡大時の受け入れは十分なのか。

5 市道の工事について

- ① 北大池、宮池の南・・・進捗状況は。
- ② 完成予定はいつなのか。

6 孤独死・自死への本市の対策はどうか。

- ① 岩出市における孤独死・自死の件数はどうか。(過去5年間)
- ② 40代・50代世代へのリスク及び対策はどうか。
- ③ 法定相続人不存在の時はどうなるのか。
- ④ 税の不納付処理はどうしているのか。

13番 奥田富代子 議員 (公明党議員団)

【一問一答方式】

1 多文化共生社会について

- ① 外国人の実態(国別人数、職業別人数)と課題。
- ② 日本語指導の必要な子どもに係る現状と課題。

2 コロナ禍の中、学習保障について

- ① 教員の加配、学習指導員、スクールサポートスタッフ等の増員は。
- ② ALTの確保は。

3 防災・減災について

- ① コロナ禍における、安全・安心な避難所運営の対応策は。
- ② 被災者支援システム導入後の活用は。
- ③ 防災会議の委員に占める女性の割合と目標は。

15番 増田浩二 議員 (日本共産党議員団)

【一問一答方式】

1 介護報酬上乘せ特例措置について

- ① 厚生労働省が新型コロナウイルス感染症拡大による減収対策で、介護保険のデイサービスやショートステイ事業者に介護報酬の上乗せを認める特例措置の通知が出されましたが、市としての見解は。
- ② 特例を活用し、介護報酬を引き上げるかどうかは各事業所の判断に任されていますが、利用者には筋違いの負担増が強いられますが市の認識は。
- ③ 本来ならば、国による公費負担とすべきだと考えます。コロナ禍で介護事業者は赤字に苦しんでいるが、利用者には筋違いの負担を押し付けるのは許されないと飯田市では補助金交付制度が作られています。岩出市でも制度導入に取り組むべきではないか。

2 公共交通機関の充実改善について

- ① 多くの自治体で高齢化に伴う施策としての公共交通施策の充実が図られているが、岩出市として公共交通改善に対しての基本的な考え方は。
- ② 市政懇談会でも住民から公共交通改善の声があるが、どのような取り組みを進めようと考えているのか。

③ 岩出市地域公共交通確保維持改善計画も作成されてきているが、既存のバスルート等の改善面しか検討されていません。市民は、デマンドタクシーなどの新たな公共交通機関の導入を求めている声があります。制度導入の議論を。

3 敬老会事業について

- ① コロナ禍による敬老会中止に伴い、弁当配布事業、クーポン券配布事業に取り組まれてきたが、事業実施における問題認識はどう捉えたのか。
- ② 例年、敬老会は参加者に弁当配布がされてきました。今回クーポン券を配布することで、敬老会に参加できない方との不公平感は改善されたと考えますが、来年度以降も参加できない方にはクーポン券を配布するのか。
- ③ 弁当やクーポン券は公民館などに受け取りに行く体制で事業に取り組まれたが、その理由は同じようにしなければ不公平感がでるからというものでした。クーポン券は各家庭に送付できるものであり今後には生かす教訓とすべきと考えますが、市の見解は。

1 4 番 市來利恵 議員（日本共産党議員団） 【一問一答方式】

1 那賀病院産科休止について

- ① 産科医療が休止に至る要因・原因は何か。
- ② 休止に伴う市民への影響は。
- ③ 住民の命を守る立場から医師確保の取り組みは。

2 インフルエンザ予防接種助成の拡充を求めて

- ① 新型コロナの流行とインフルエンザの流行が重なった場合の課題は何か。
- ② 65歳以上の方の助成について。(過去の接種対象者数、接種数、率は。)
- ③ 子どもの接種費用の助成についての見解は。

3 少人数学級で子どもたちに手厚くより良い教育を

- ① 長期休校後の学校における子どもたちの現状について。
- ② 新しい生活様式での身体的距離確保の状況は。
- ③ 少人数学級の必要性について認識を問う。

4 子ども医療費の無料化実現へ

- ① 子ども医療費の無料化は市民の願い。実施の決断を。